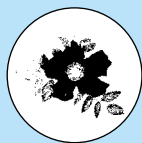
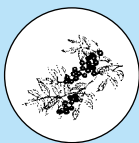


おこっぺ



町の花ハマナス



町の木ナナカマド

# 議会だより

第166号

令和4年2月15日

発行／☎098-1692紋別郡興部町旭町興部町議会

TEL (0158) 82-2135  
FAX (0158) 82-2990

編集／議会広報特別委員会



興部町バドミントンクラブ

第4回町議会定例会…… P2～3・P6～7

町政ここが聞きたい!! ……………P4～5

臨時会報告・所管事務調査報告 ……………P8～12

議会の動き・議員活動報告……………P13

今回の表紙・編集後記 ……………P14

# 令和3年第4回 町議会定例会のあらまし

令和3年第4回定例会は、12月10日(金)開会され、町長の行政報告、承認2件、議案12件、発議2件、計16案件が審議されました。

## 町長行政報告

### 新型コロナウイルス 感染症について

国内に発出されてしまった緊急事態宣言が全て解除された10月1日以降、新規感染者数は大幅に減少し、現在は全国で1日100人前後の感染者で推移しており、また道内の感染者もほぼ10人前後で推移している状況です。しかしながら11月30日に新たな変異株であるオミクロン株の感染者が国内で初めて確認されたことが報道されたことから、決して安心できる状況にはありませんので、引き続き感染予防対策の徹底をお願いいたします。

国では、新型コロナウイルスワクチン接種後の免疫力の低下等を鑑みて、12月からワクチンの追加接種(3回目)を、原則2回目の接種を完了してから8か月以上経過した者から行うことが決定しましたので、

当町においても来年1月下旬から先ずは医療従事者から順次接種を開始していきます。



### 燃油高騰に伴う対策 について

コロナ禍の影響による原油価格の高騰による灯油等の値上りは、日常生活に大きな影響を与えており、現在も価格は高止まりの状況が続いています。この状況を受けて町では、経済的支援策として全世帯に1万円の商工会商品券を支給し、さらに70歳以上の町民税非課税である高齢者世帯などには1万円を加算支給することにより、地域経済の活

性化と町民生活の安定を図っていきます。

### 交通死亡事故の発生 について

先月11月21日の午前10時ごろ、国道238号線の富丘入口で乗用車と観光バスが衝突し、乗用車を運転していた男性が死亡する痛ましい事故が発生しました。この事故により、平成19年8月から継続していました「興部町交通安全死亡事故死ゼロ日運動」は残念ながら5千210日でストップすることとなりました。

これまでも興部警察署を始め、町内の交通安全関係団体の方々には交通安全の推進に多大なる貢献を頂いております。今後も悲惨な交通事故を再び起こさないためにも、交通安全に対する心構えを一層強くし、引き続き町民の皆様と各団体、各事業所等と一体となって交通安全の啓蒙・啓発に努めていきます。

## 農作物の作況

本年の1番牧草は、5月までの気温、降水量は平年並みに推移したことから生育は順調であり、6月以降は好天に恵まれたことにより、サイレージ調製も順調に進み収穫量は平年並みとなりました。

また、2番牧草につきましても、高温少雨が長く続いたことにより生育が停滞し、収穫量は平年より少ない状況でした。

なお、本年に調製されたそれぞれのサイレージの品質については、現在開封されたサイレージを順次調査しているところです。

飼料用トウモロコシにつきましては、一部に少雨の影響を受け生育が停滞した圃場も見られましたが、7月から8月上旬の高温により順調に生育が進み、子実の成熟・収量ともに平年並みとなりました。





搾乳作業



サケの水揚げ

## 生乳生産の状況

(11月末現在)

生乳生産量は、前年同期を大きく上回り、前年対比114・5%の6万2千514・4t、計画対比で101・9%となっています。

## 林業関係の状況

本年度予定していましたが造林地の下刈、秋里地

## 漁業生産の状況

(11月末現在)

全体の水揚げ量は、前年同期比736t増の2万1千781tとなり、前年同期比で3%の増となったところです。主なものとしては、サ

区の植栽事業は全て完了しており、秋里地区の皆伐事業につきましては、現在、事業着手中です。

ケ定置網漁業は11月30日で終漁し、前年同期比932t増の2千255tで、取引価格の高騰により水揚げ額は過去最高を記録しました。一方、ホタテ漁は11月15日に終漁し、漁獲量は前年

対比で5%減の2万353t、計画対比では19%増となりました。また、底建網漁業は、前年同期比2%増の352tの漁獲量となり、全体の水揚げ額としては過去2番目となりました。

## 興部町議会ホームページのご案内

興部町議会のホームページには、過去10年間の議会だよりを掲載しています。議会だよりのほか、定例会や臨時会の日程、議会の傍聴方法などを掲載していますので、是非ご覧ください。

### ホームページアドレス

<https://www.town.okoppe.lg.jp/cms/section/gikai/index.html>



# 町政ここが聞きたい!!

**問**

道の駅・アニユウ・ジョイパークの再編整備について

桑辺博教議員

**答**

3年後の認定子ども園開園に伴って保育所が空施設になるので活用を一体的に検討したい

碓 一寿町長



桑辺議員

道の駅を観光拠点と位置づけ観光入込客数の増加を図るには魅力ある道の駅を目指してベビーコーナー等の子育て応援施設の設置、幅広い世代が集まることができるとある施設がある複合型の道の駅にすることが必要ではないかと考えます。

また、観光バスなどの大型車両が駐車できるスペースが無く団体での集客が見込みづらくなっているの

で、周辺の空き家を利用したりジョイパークの一部を利用したりして駐車場の拡大が必要と考えます。

特産品のPRや観光の発信をしている観光協会が、現在、役場庁舎内にオフィスを構えているが、道の駅に移動した方が観光等の情報発信をする上で効率的に思えるが、オフィスの移動は考えていないのでしょうか。

今後、どのようなプロセスで「観光・小さな拠点づくり」を実現させていこうと思っているのか。

碓町長

現在、町内の優れた製品を町外の皆様に知っていただくアンテナショップという意味でも、或いは夏祭りなどのイベントの

会場、また、災害時の災害避難及び情報が得られる拠点として、道の駅の見直しを進めているところです。

道の駅の駐車場は、狭いということとは十分に認識しておりますが、現在は定期運行のバスが停まるバスレーンが常時埋まっているので、大型バスが駐車できるようにバス会社と話し合っているところです。

今後はコロナ禍が収まり観光客が動き出した時に、当然大型バスも運行されるでしょうから、なるべく町の中に入るような誘導案内

板の設置、或いは駐車場の拡大も計画として持っていますし、トイレの整備等も進めていきたいと考えております。



道の駅 おこっぺ

観光協会事務所の在り方については、観光協会と話をし道の駅の近くに事務所を構えたいと考えています。

基本的な考え方として、町内の商店街や飲食店と連携した形で238号線から入っていただき、また戻っていたような拠点整備を考えています。

一方、令和6年の秋には、認定こども園が開園します。それに伴い興部保育所が空き施設になるので、駐車場の問題も含めて一体的に検討していきたい。





道の駅内の特産品販売コーナー（冬期間）

桑辺議員

道の駅の新規登

録要件の中に十分な容量を持った駐車場、清潔なトイレ（原則、洋式）、子育て応援施設（ベビーコーナー等）の設置が必要とされており、現在の道の駅は要件を満たしておりません。

今後、できることから少しずつ進めていくのも必要ではないか。

子育て応援施設で言えば、女性・男性トイレにそれぞれ作ると費用が膨大になると思います。

費用を抑えるものとし

て、工事が不要の「可動式ベビーケアルーム」があり、遠軽の道の駅や西興部村の第三セクターが運営するホテルで導入実績があります。こういう物を導入することを考えてみてはいかがでしょうか。

今後、関係団体と話をしながら進めていくということですが、若い世代や子育て世代などの意見も交えた方が良いのではないかと

裕町長

新しい道の駅

の在り方ですが、皆同じでは意味がないので興部町にとりましてどういう道の駅が一番適しているのが重要です。

今、どこでも当たり前になりました人工肛門のオストメイトが処理できる大きなトイレもそうですし、子育てに対するお母さん方やお父さん方が普通に子どもの対応できる施設というものを構想の中にいれていきます。

進め方については、世代を広くした意見の聴取、或いはアイディアの募集などをして道の駅の構想に役立てていきたいと思っています。

この構想自体は、以前、国にも提案したのですが、なかなか改修は補助の対象になりませんでした。

予算の問題や観光協会の事務所問題もありますので、少なくとも新年度から所管の課と色々と連携を図り、計画づくりを進めていきたいと思っています。

主役は  
あなたです！

## 議会を傍聴してみませんか

○次回定例会は 3 月です○

会期：3 月 8 日(火)～ 18 日(金)（予定）

一般質問：3 月 14 日(月)（予定）

※会期及び一般質問の日程につきましては、議事の進行等により、変更となる場合がありますのでご了承願います。

※本会議を傍聴される方は、本会議当日、役場 3 階傍聴席入口に直接お越しください。  
傍聴人受付簿に住所、氏名をご記入いただければ、傍聴席に入ることができます。

※現在、コロナウイルス感染症拡大防止のため、傍聴席を 11 席に制限しております。  
通常時の傍聴席は、28 席です。

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、本会議の傍聴は、発熱などで体調がすぐれない方はご遠慮ください。  
傍聴時には、手指の消毒・咳エチケット（マスク着用など）にご協力をお願いいたします。

問合せ先：議会事務局 Tel 8 2 - 2 1 3 5

## 専決処分を承認した案件

令和3年度興部町一般会計補正予算

(専決処分第3号)

補正額は、125万円を追加し、歳入歳出それぞれ50億3千494万5千円とし、原案どおり承認した。

補正内容は、10月21日から22日にかけての前線通過による大雨の影響で水道水に濁りが発生したため、給水所への給水車運転に係る委託料及び、水源からの取水を確保するための修繕料の増額。

令和3年度興部町一般会計補正予算

(専決処分第4号)

補正額は、2千243万円を追加し、歳入歳出それぞれ50億5千737万5千円とし、原案どおり承認した。

住民生活に大きな影響を与えている灯油等の値上りを受け、全世帯に1万円と

町民税非課税の対象世帯に1万円を加算して商品券を支給する「コロナ禍における燃油高騰生活支援対策事業」の実施に係る扶助費等の増額。

## 一般会計補正予算(第4号)

補正額は、1億7千708万9千円を追加し、歳入歳出それぞれ52億3千446万4千円とし、原案どおり可決した。

### 歳出の主なもの

○基金運営事業

1億902万1千円

○子育て世帯臨時特別給付金給付事業

2千879万円増

○新型コロナウイルスワクチン接種事業

974万円増

○国民健康保険事業特別会計繰出金

395万円増

○職員人件費

370万円増

○学校給食費一般経費

330万円増

○小学校管理費一般経費

280万円増

○公民館維持管理事業

270万円増

○新規就農者誘致特別措置事業

224万円増

○財産管理費一般経費

204万円増

○一般管理費集中管理

200万円増

○橋梁長寿命化事業

319万円減

○道路改良舗装事業

222万円減

## 特別会計等補正予算

特別会計等6会計で補正予算が提案され、原案どおり可決した。

①令和3年度興部町国民健康保険事業特別会計補正予算

(第1号)

補正額は、458万円を追加し、総額6億1千10

0万円とした。

補正内容は、医療給付費及び介護納付金の確定による負担金の増額等。

②令和3年度興部町介護保険事業特別会計補正予算

(第2号)

補正額は、120万円を追加し、総額3億4千793万円とした。

補正内容は、福祉用具及び住宅改修の申請者増に伴う給付費の増額、介護予防サービス利用者の増による計画給付費の増額等。

③興部町介護サービス事業特別会計補正予算

(第2号)

補正額は、237万円を追加し、総額4千879万円とした。

補正内容は、施設利用者の増による介護職員の勤務時間数の増加による報酬の増額、会計年度任用職員の給料表改定に伴う給料の増額、2年目のフルタイム会

計年度任用職員の受給資格認定による退職手当の遡及分負担金の増額。

④令和3年度興部町簡易水道事業特別会計補正予算

(第4号)

補正額は、347万円を追加し、総額2億5千689万円とした。

補正内容は、配水及び給水管の漏水等による修繕料の増額、新築物件の増に伴う量水器購入経費の増額等。

⑤令和3年度興部町公共下水道事業特別会計補正予算

(第4号)

補正額は、1千235万円を追加し、総額3億4千449万円とした。

補正内容は、特定環境保全公共下水道事業で、北海道との協議により、翌年度以降計画事業の前倒し施行に係る委託料及び工事請負費の増額、完了した各種工事請負費及び委託料等の入札執行残による減額。

⑥令和3年度興部町国民健康保険病院事業会計補正予算

(第3号)

補正額は、収益的收入及

び支出の病院事業費用を781万円増額し、支出総額7億8千444万円とした。  
補正内容は、会計年度任用職員の給料表改定に伴う給料、手当及び報酬の増額、2年目のフルタイム会計年度任用職員の受給資格認定による退職手当の遡及分負担金の増額、酸素使用患者の増加による診療材料費の増額。

## 制定・改正された条例等

○興部町国民健康保険条例の一部を改正する条例

## その他議決された案件

指定管理者の指定について4案件が提出され、原案どおり可決した。

○興部町公衆浴場の指定管理者の指定

○興部町営パークゴルフ場の指定管理者の指定

○興部交通記念複合施設及

び興部交通記念広場の指定管理者の指定  
○興部保育所の指定管理者の指定

## 意見書の採択

○地球温暖化、海水温上昇に伴う水産漁業被害の解明と支援策を求める意見書

提出者 竹内 清議員  
賛成者 藤渡 昭博議員  
賛成者 阿部 昭一議員  
賛成者 鈴木 精一議員

・北海道内では海洋観測モニタリングのデータや南方系魚種の回遊が多く見られていることから、海水温の上昇が、漁業に大きく影響を及ぼしているものと推察され、毎年、その被害状況は増しており、サケ・サシマ等が減少し長期的には、昆布の水揚げも激減してきています。

また、今年9月以降赤潮が発生し、ウニや秋サケなどに被害が及び、大きな経済的損失を被るとともに、

来年以降の漁に大きな不安を生じさせていることなどから、海水温上昇に伴う水産漁業等被害の実態調査を行うこと、被害対策の策定と支援を行うこと等を求める意見書を提出する。

○北海道の基幹作物てん菜の生産を守ることを求める意見書

提出者 藤渡 昭博議員  
賛成者 竹内 清議員  
賛成者 阿部 昭一議員  
賛成者 鈴木 精一議員

・てん菜は、北海道農業の輪作の基幹作物として重要な役割を果たしており、国産砂糖の自給率は、40%で、北海道のてん菜糖は8割を占めています。国産砂糖生産は、輸入粗糖、輸入加糖製品に課する調整金と国費を財源とする糖価調整制度による生産者、製糖所への交付金等で生産振興が図られ、交付金対象数量としての、てん菜産糖量64万トンを枠としています。

砂糖消費量の減少に伴い

輸入砂糖も減少し、輸入調整金収支の赤字が問題になり、この赤字を理由に、産糖量64万トン枠を削減する動きが強まっております。生産者と地域経済にとって大きな問題となっております。

てん菜生産に作付け制限を強いるのではなく、砂糖の輸入を減らし、国産砂糖を守る政策に転換することが必要であり、てん菜交付金対象数量64万トンの枠を撤廃し、生産者が意欲をもつててん菜生産に取り組めるように支援を強めること等を求める意見書を提出する。

## 山川議長に 総務大臣より感謝状が贈呈されました

この度、山川議長が、永年町議会議員として地方自治行政の発展に貢献されたことにより、総務大臣より感謝状が贈呈され、第4回町議会定例会開会前に裕町長から感謝状の伝達が行われました。





# 臨時会報告

## 令和4年 第1回町議会臨時会

1月14日(金)に開会され承認案件1件、議案1件が審議されました。

### 行政報告

### 新型コロナウイルス感染症について

新型コロナウイルスへの感染者が1月に入って全国で急速に拡大し、新たな変異株であるオミクロン株への感染者を含め、増加の一途をたどっています。

特にまん延防止等重点措置が適用された3県(広島県、山口県、沖縄県)では一日の感染者数が過去最多を更新するなど、その勢いは第六波の到来と言っても過言ではありません。

北海道でも感染者数が連

日100人を超え、西紋管内においても感染者が確認されており予断を許さない状況にあることを鑑みて、

町では1月11日に興部町新型コロナウイルス感染症対策本部を再設置しましたので、今後の感染状況を見据えながら関係機関等と連携のうえ、適切かつ迅速な対策を講じていきます。

### 専決処分を承認した案件

○令和3年度興部町一般会計補正予算

(専決処分第5号)

補正額は、2千700万円を追加し、歳入歳出それぞれ52億6千146万4千円とし、原案どおり承認した。

補正内容は、新型コロナウイルス感染症の長期化による影響を受ける子育て世帯に対し支給する「子育て

世帯への臨時特別給付」のうち、当初予定していた5万円相当分のクーポン給付を現金給付としたことによる給付金の増額。

### 一般会計補正予算

○令和3年度興部町一般会計補正予算

(第5号)

補正額は、4億8千311万7千円を追加し、歳入歳出それぞれ57億4千458万1千円とし、原案どおり可決した。

### 歳出の主なもの

○基金運営事業

2億5千934万7千円増

○ふるさと応援寄附事業

1億5千973万円増

○住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業

6千140万円増

○一般管理費集中管理

230万円増

## 専決処分に対する質疑応答

問 竹内 清議員

本件について異議は無いが、関連があるので伺いたい。

子育て世帯に対し支給する、臨時特別給付金について、基本的には960万円の所得制限がある。他の市町村ではこの所得制限を撤廃しているところがあるが、興部町においてはこの所得制限をどう考えているのか聞かせてほしい。

答 推名 副町長

本件については、昨年の12月の定例会において、国



の所得制限を設けた制度のとおりの内容で議決承認をいただいた案件で、更に5万円のクーポン分について、現金支給が可能だということで、同制度のもと5万円を追加支給できるようにし、併せて10万円支給できるようにするということでの専決処分をさせていたのだと考えている。

定例会において承認いただいた案件以外に制度の拡大をするということになり、西紋管内の状況についても、所得制限を撤廃した支給となっているので、今後、調整をした上で財源の充当も含めて、議会と協議・審議した上で決定していきたいと考えている。

その後開催された全員協議会で、裕町長より臨時特別給付金について提案され、所得制限を撤廃して支給する方向で協議がなされました。



合同所管事務調査報告

# 総務社会・産業建設常任委員会

## 町内公共施設現地調査



豊畑2号橋

10月21日に豊畑2号橋、興部北興バイオガスプラント、高齢者下宿・老人福祉センター、合葬墓、福祉保健総合センター、防災コンテナ、沙留中学校解体跡地、沙留農村広場、沙留漁港東護岸について、調査いたしました。

なりません。

興部北興バイオガスプラントは、牛の糞尿を発酵し、そこで出来たバイオガスを利用して発電し売電をしています。今、そのバイオガスを使ってメタノールとギ酸に変換する、世界初の技術開発に取り組んでいます。再生エネルギーでもあり脱炭素やエネルギーの地産地消にもつながる、夢のある取り組みとして期待しています。

高齢者下宿は、11部屋、定員11人となっています。令和元年より「NPO法人わたぼうし」に業務委託をしていて、今まで以上に手厚いサービスが提供できています。

しかし、施設の老朽化も目立っています。現在、町で小規模多機能型のサービスを含め、施設についても検討をしています。

合葬墓は令和2年より利用ができ、現在、利用件数が9件で埋蔵

焼骨としては24体が入っています。生前予約については3件ということですが、昨年より墓誌も整備されています。

福祉保健総合センターには、福祉保健課、介護支援課、包括支援センター、社会福祉協議会などが入り、保健福祉の相談、支援体制の充実を図っています。生活支援ハウスについては、16室で20人まで、今は要介護2までの人であれば入所できます。

現在は19人が入所しています。デイサービスセンターのデイサービスの登録者数は42名ぐらいで、毎日13人ぐらいが利用しています。入浴、昼食、体操やゲームなどを行っています。定休日は日曜日と年末年始です。

沙留漁港東護岸の整備については、令和5年に完了予定です。外海から海の水を取る取水ポンプ施設も造ることになっています。漁船の大型化や衛生管理に對



バイオガスプラント

処し漁港の充実強化を図るためです。

今回見た施設は今造っているものから建てて時間が経ったもの、新旧様々な施設を見てきましたが、どの施設も興部町には欠くことのできない施設ばかりです。施設の維持や特に更新については町民の理解を得て、町の負担をできるだけ抑制を図りながら考えていかなければなりません。

(記…産業建設常任委員会  
委員長 藤渡 昭博)

所管事務調査報告

# 総務社会常任委員会

## 興部町過疎地域持続的発展市町村計画について



### 興部町過疎地域持続的発展市町村計画

令和3年度～令和7年度

#### 目次

#### 1 基本的な事項

##### (1) 興部町の概況

- ア 興部町の自然的、歴史的、社会的、経済的諸条件の概要
- イ 興部町における過疎の状況
- ウ 産業構造の変化、地域の経済的な立地特性、北海道の総合計画等における位置付け等を踏まえた興部町の社会経済的発展の方向の概要

##### (2) 人口及び産業の推移と動向

- ア 年齢階層別、男女別等からみた人口の推移と今後の見通し
- イ 産業構造、各産業別の現況と今後の動向等

##### (3) 興部町行財政の状況

- ア 行財政の現況と動向
- イ 施設整備水準等の現況と動向

##### (4) 地域の持続的発展の基本方針

##### (5) 地域の持続的発展のための基本目標

##### (6) 計画の達成状況の評価に関する事項

##### (7) 計画期間

##### (8) 公共施設等総合管理計画との整合

#### 2 移住・定住・地域間交流の促進、人材育成

##### (1) 現況と問題点

##### (2) その対策

##### (3) 計画

##### (4) 公共施設等総合管理計画等との整合

#### 4 地域における情報化

##### (1) 現況と問題点

##### (2) その対策

##### (3) 計画

##### (4) 公共施設等総合管理計画等との整合

#### 7 子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進

##### (1) 現況と問題点

##### (2) その対策

##### (3) 計画

##### (4) 公共施設等総合管理計画等との整合

#### 8 医療の確保

##### (1) 現況と問題点

##### (2) その対策

##### (3) 計画

##### (4) 公共施設等総合管理計画等との整合

#### 9 教育の振興

##### (1) 現況と問題点

##### (2) その対策

##### (3) 計画

##### (4) 公共施設等総合管理計画等との整合

去る11月26日、「興部町過疎地域持続的発展市町村計画」について、この10月1日町の機構改革により新設された「まちづくり推進課」の長嶺課長より詳細な説明を受け調査・検討しました。

「過疎地域自立促進特別措置法」が令和3年3月で期限を迎え、新たに4月1日に令和13年3月31日までの10年間の時限で「過疎地域の持続的発展の支援に関

する特別措置法」が施行された。いわゆる「過疎法」の新法である。今回は第五次で、過去10年単位で4度施行され、国会では全会一致で議決されている。

法律のいう「過疎」とは、人口の著しい減少に伴って地域社会における活力が低下し、生産機能及び生活環境の整備等が他の地域より低位にある地域とされ、北海道では179市町村中、148の市町村が指

定されている（全てが過疎地とされている市町村141、一部が指定されているのが、函館・岩見沢・北見等周辺町村を合併した所で6市町村、他に釧路市は〴〵なし〴〵地域とされ1市）。内容は、法で過疎地域に指定された自治体が自ら策定した「過疎地域自立促進市町村計画（今回策定した計画であるが）」に基づいて行う事業の財源として特別に発行する起債につい



## 10 集落の整備

- (1) 現況と問題点
- (2) その対策
- (3) 公共施設等総合管理計画等との整合

## 11 地域文化の振興等

- (1) 現況と問題点
- (2) その対策
- (3) 計画
- (4) 公共施設等総合管理計画等との整合

## 13 その他地域の持続的発展に関し必要な事項

- (1) 現況と問題点
- (2) その対策
- (3) 公共施設等総合管理計画等との整合

て、その7割の「元金・利子」を交付税として国が補填してくれるものである。

「いわゆる効率のいい借金」であり、最大限活用されるべき起債＝借金である。

今回の調査は、そのための令和3年度から令和7年度までの前期5年間に期間とする「過疎地域持

続的発展市町村計画」について計画策定について「北海道」との内容協議を行い、9月定例会にて承認済である。

「道」との協議については、道知事の同意（許可）に基づくためである。

内容的には町の

「第六期総合計画」における前期実施計画にある事業を基本として、かつ前回の「過疎計画」の修正、かつ令和4年度

に総合計画の後期（令和5年度より9年度）計画を策定する事で今後の事業実施が必要とされる事業を掲載したものである。

1. 基本的事項として、産業構造の変化、人口動向として年齢、男女別、産業別人口動向を踏まえた社会経済的発展の方向性について等「第六期総合計画」の基本目標を方向として定めている。

2. 移住、定住、地域間交流の促進、人材育成について、その現状と問題点を踏まえ対策を挙げている。

4. 地域における情報化として、全体的に情報通信基盤は整備されているが、情報技術者の育成、高齢者・障がい者等に対する情報のバリアフリー化を進める必要がある。

7. 子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上と増進について、全国的に高齢者人口の増加がピークを迎え、興部町でも令和4年に高齢者人口のピーク

と推定されている。

高齢者の単独・夫婦のみ世帯・認知症等々の支援を必要とする高齢者が激増することが見込まれる。

障がい者（児）の保健・福祉環境の整備、実情に応じたサービスの展開。

児童福祉と母子保健では、未婚率の上昇と出生率の低下による少子化傾向に対し、子育て支援と対策。

8. 医療の確保については、今後更なる医療需要の多様化に対応した医療サービスの提供を図るため、医療技術者の確保・高度医療機器の導入。保健・福祉等との連携による地域包括ケアシステムの構築等に努める。

9. 教育の振興については、幼児教育、学校教育、社会教育等の充実を図る。

特に学校教育施設、社会教育・社会体育施設の更新整備、改修、維持管理等を進める。

10. 集落の整備については、離農等により人口が減少し集落機能が低下している。

各集落を結ぶ道路整備や農漁村景観整備、集落機能の拡充を地区自治会組織などと検討する。

11. 地域文化の振興等については、芸術劇場等を通じて町民に芸術文化に触れる機会を提供し、地域文化の向上に努める。

13. 広域行政については、近隣市町村の連携を図り、広域連携を推進する。

「広報紙」の充実や、町民参加と意見の反映等、広く町民への情報発信と広く意見を聴く「広聴」に努め、住民との対話、事業に参画しやすい環境づくりを進め、住民協働の「まちづくり」活動を推進する。

「興部町過疎地域持続的発展市町村計画」という計画書の趣意から、町が取り組むべき今後の施策全体に及んでおり、具体化する段階で更なる深化、検討が必要であると考えられる。

（記：総務社会常任委員会  
委員長 前田 義雄）



所管事務調査報告

# 産業建設常任委員会

- ①興部町過疎地域持続的発展市町村計画について  
②興部町住生活基本計画及び興部町公営住宅等長寿命化計画について

①興部町過疎地域持続的発展市町村計画について  
産業建設常任委員会が所管する4つの事項は、  
3. 産業の振興では、農業・林業・水産業・工業・起業の促進・商業・観光・地域循環共生圏。  
5. 交通施設の整備、交通手段の確保では、道路・橋梁・道路構造物（道路ストック）。  
6. 生活環境の整備では、水道施設・下水道施設・環境衛

生施設・公営住宅・消防施設・公園についてそれぞれの現況と問題点、その対策として現時点での計画についての説明を受けました。  
12. 再生エネルギーの利用促進では平成12年の新エネルギービジョン策定以降、風力発電やバイオガスパラントの再生可能エネルギーの利活用を進め、平成28年に興部北興BGPが稼働、発電以外の活用について検討、様々な再生可能エネルギーの地産地消への取り組み、そして今後のカーボンニュートラル・脱炭素社会の実現にむけた導入・活用が重要で、まちづくり計画や防災計画と連動し計画的な導入が必要なことなど、

## 興部町過疎地域持続的発展市町村計画 令和3年度～令和7年度

### 目次

- 3 産業の振興
  - (1) 現況と問題点
  - (2) その対策
  - (3) 計画
  - (4) 産業振興促進事項
    - (i) 産業振興促進区域及び振興すべき業種
    - (ii) 当該業種の振興を促進するために行う事業の内容
  - (5) 公共施設等総合管理計画等との整合
- 5 交通施設の整備、交通手段の確保
  - (1) 現況と問題点
  - (2) その対策
  - (3) 計画
  - (4) 公共施設等総合管理計画等との整合
- 6 生活環境の整備
  - (1) 現況と問題点
  - (2) その対策
  - (3) 計画
  - (4) 公共施設等総合管理計画等との整合
- 12 再生可能エネルギーの利用の推進
  - (1) 現況と問題点
  - (2) その対策
  - (3) 計画
  - (4) 公共施設等総合管理計画等との整合

現時点での事業の説明を受けました。

## ②興部町住生活基本計画及び興部町公営住宅等長寿命化計画について

住生活基本計画は、住生活基本法に基づき、社会情勢や地域特性、町民意向等を調査し（アンケート等）住生活の現状、課題を抽出し、住宅施策の基本目標や方向性を示すため、公営住宅等長寿命化計画は、公営住宅等の整備及び管理について、入居者からの意見を踏まえて、調査・分析、課題の抽出及び対策の検討を行いライフサイクルコストの縮減・長寿命化につながる公営住宅等ストックの有効活用と効果的で円滑な更新を図られるよう検討するため、策定されたものであり、両計画は平成22年に策定、27年に見直したのが国交省の指針により概ね5年ごとに見直しを行う時期を迎えたことから令和2年度に策定。

実施に当たっては、社会資本整備総合交付金事業を活用し住宅施設推進基礎調査業務委託事業を発注し計画の策定がなされている。

今後とも計画に基づき、空き家の除去等に向けた支援策の検討や定住促進及び持ち家誘導のための支援などを新たに掲げ、民間賃貸住宅の建設促進や住宅リフォーム推進方策など今後も検討することや公営住宅に関しても公営住宅等を求めるニーズを把握し、交付金の交付状況や町の財政状況とも勘案し、展開していく予定との説明を受けました。

両計画に対しアンケートは取っていますが、住宅、公営住宅等でお悩み、ご意見等がありましたら、建設課及び議会（議員）に気軽に相談ください。

（記）産業建設常任委員会  
副委員長 竹内 清



## 議会の動き

令和3年11月15日以降

|        |                                        |      |                                |
|--------|----------------------------------------|------|--------------------------------|
| 11月24日 | 水槽付消防ポンプ自動車(沙留2)納車式                    | 24日  | ・ 議会広報特別委員会<br>・ 紋別地区消防組合議会定例会 |
| 25日    | 第1回広域紋別病院企業団議会臨時会                      | 28日  | ・ 西紋別地区環境衛生施設組合議会定例会           |
| 26日    | ・ 総務社会常任委員会所管事務調査<br>・ 産業建設常任委員会所管事務調査 | 1月4日 | ・ 歳末特別警戒商店・料飲店等訪問              |
| 29日    | ・ 西紋別地区衛生組合議会運営委員会                     | 6日   | ・ 興部消防団出初式                     |
| 30日    | ・ 教育の魅力による地域の活性化「高校魅力化プロジェクト」講演会       | 14日  | ・ 興部町成人式                       |
| 12月7日  | ・ 議会全員協議会<br>・ 議会改革特別委員会               | 18日  | ・ 興部消防団歳末特別警戒                  |
| 10日    | ・ 議会運営委員会<br>・ 第4回町議会定例会(1日目)          | 20日  | ・ 興部町成人式                       |
|        |                                        | 27日  | ・ 興部町成人式                       |
|        |                                        | 28日  | ・ 興部町成人式                       |
|        |                                        | 29日  | ・ 興部町成人式                       |
|        |                                        | 30日  | ・ 興部町成人式                       |

## 議員活動報告

### 議会全員協議会

議長 山川 孝義

11月30日、1月14日、協議会を開催し理事者及び所管課から説明を受け、質疑を行いました。

11月30日

○人事院勧告に基づく給与改定の実施について

○個人情報保護制度の見直しに係る今後の対応について

○コロナ禍における燃油高騰生活支援対策事業の実施について

○新型コロナウイルスワクチンの接種状況について  
○新型コロナウイルスワクチン追加接種の実施について

○子育て世帯への臨時特別給付支給事業について

○森林資源を活用した地域産業の活性化推進に関する連携協定の締結について

○プロ野球「北海道日本ハムファイターズ」2022年北海道179市町村応援大使事業に係る補正予算について

1月14日

○興部町ふるさと応援寄附条例の一部改正について

○医師送迎業務について

○住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業について

○興部高校への支援策について

### 議会運営委員会

委員長 竹内 清

12月7日、1月14日、委員会を開催し次の事項について審議しました。

12月7日

○令和3年第4回議会定例会の運営について

1月14日

○令和4年第1回議会臨時会の運営について

### 議会改革特別委員会

委員長 阿部 昭一

11月30日、1月27日委員

会を開催し次の事項について協議しました。

11月30日

○議会改革に関する報告書(案)の中間報告について

1月27日

○なり手不足対策協議事項課題検討項目(1)「定数」及び(2)「報酬」の再検討について

### 議会広報特別委員会

委員長 鈴木 精一

10月27日、委員会を開催し次の事項について協議しました。

10月27日

○アンケート調査結果の検討について



# 今回の 表紙

## 興部町 バドミントンクラブ

12月29日トレーニングセンターの扉を開けると、実に楽しげで賑やかな声がアリーナの中から聞こえてきました。声の主はバドミントンを  
する子供たちです。

興部町バドミントンクラブ、全員小学生で18名。1年生から6年生まで在籍していますが、2021年春は6名でしたが、低学年の子供たちや親  
同士のつながり、そしてオリ  
ンピックでの日本人活躍の期



待もあり増えたとのこと。練習風景は皆にこやかで、とてもリラックスしている様子でした。

指導者は川谷氏（興部中）、加藤氏（町役場）、山崎氏（町役場）と村上氏（消防）の4名。

川谷氏は興部ファイターズ（野球少年団）の指導もされており、バドミントンは週1回水曜日に。

クラブのモットーは和気あいあいの雰囲気の中でスポーツ好きな子供たちを増やすこと。礼儀・挨拶がしっかりとできることや思いやり・感謝の気持ちを持ち大切にする子供の育成を通して、中学校への橋渡し役をする事とのことでした。



内木健生さん

クラブを代表して、6年生の内木健生君（興部小6）にインタビュー。内木君は、小4の時に友達に誘われて入団。サーブスでのクリアやブツシュなどが得意で、練習に励みもつとうまくなりた。強い人に勝った時の喜びはとも大きく、中学生になっても部活で続けていきたいとの意気込みを語ってくれました。また両親には、日頃の送迎と道具購入への心遣いにとっても感謝しているそうです。

（記）広報特別委員会  
委員長 鈴木 精二

## 編集後記

今年寅年です。寅は動くという意味で、春が来て草木が生える状態を表しているそうです。

2022年は五黄の寅で36年に1回訪れ、今年生まれと36歳72歳108歳の人です。

黄の寅年に生まれた人は一般に運氣が強いそうです。また、十干（じつかん）が「壬（みずのえ）」、十二支が「寅」なので、干支は「壬寅（みずのえとら）」です。「壬」は妊に通じ陽気を下に妊（はら）む。「寅」はみみずに通じ春の草木が生じると意味があり、そのため壬寅は、厳しい冬を越えて芽吹き始め新しい成長の礎となるそうです。

コロナに勝ち、成長する年になりたいですね。すべての寅年の皆さん、より良い1年にしましょう。そして昭和37年生まれの方、生まれした十二支に還ることから「還暦」と呼ぶそうです。赤いちゃんちゃんこの



風習があり、赤が長寿祝いの色とされています。また、還暦祝いは「長寿祝い」というよりも「人生の区切りをお祝いする」という意味合いも強くなっているそうです。しかし体の変化を感じてくる年でもあると思いますが、日々健康に注意し還暦を祝いたしう。

私も今春4月に長寿祝いを迎えますので、何か一つ赤いアイテムを身に付け、今後皆様からのご意見、ご提言を受け日々の議会活動に精進していきます。

（記）広報特別委員会

委員 竹内 清

広報委員長 鈴木 精一

副委員長 藤渡 昭博

委員 阿部 昭一

委員 竹内 清

委員 桑辺 博教

議会事務局 須田 寿史

議会事務局 佐藤 麗華